



那覇高校生ありがとう～!

なは子どもの居場所に那覇高校生から約400点もの文房具をいただきました!

ボランティアを校内で呼びかけ、自宅で使っていない鉛筆やノートをお昼休みに集める活動を昨年12月からスタートさせ、今回が2回目の寄贈となりました。

代表の新垣武輝さん(那覇高3年)から「ボランティアをする機会がなく、何か自分たちで出来る事をやっていきたい」と連絡をいただいたことがきっかけでした。

いただいた文房具は学習支援をメインに活動している居場所さんに寄付させていただきます。ありがとうございます!(担当:山城)



ボランティア Box 取組・個人団体紹介

- 1. 松山保育園
- 2. おおたけ保育園
- 3. 那覇市地域包括支援センター国場
- 4. 那覇市市民生活安全課
- 5. 那覇市子どもみらい課
- 6. 汀良市宮ゆんたく会
- 7. 那覇市母子寡婦福祉会
- 8. 渡慶次税理士事務所
- 9. 那覇市子育て応援課
- 10. 宮城ヒデ子
- 11. 他、匿名3名



おおたけ保育園



松山保育園

「もったいない」を「ありがとう」に変える フードドライブ



ご家庭で、使いきれずに保管したままになっている「もったいない食品」などを、那覇市内の郵便局窓口(郵便専門局は除く)にある「フードボックス」へ寄贈ください!

那覇市内の各子どもの居場所等でおいしい食事として生かされます。

ご寄付いただきたい食品 ※保存がきくもの(アルコールは不可)

お米・粉もの・缶詰・レトルト食品
インスタントラーメン等の乾麺・お菓子
缶やペットボトルに入った飲料など



寄付食品の条件

- 未開封の食品 (包装や外装が破損していないこと、中身に異常がないこと)
- 常温で保存が可能な食品
- 賞味期限が1か月以上残っている食品
- 製造者名が記載されている食品
- お米は精米日から一年以内のもの (賞味期限が明記されていること)

※お寄せいただいた食品について、腐敗等、使用に適さないと判断した場合、処分させていただきます。

(担当:子どもと地域をつなぐサポートセンター系)

寄附者ご芳名

令和5年2月1日～
令和5年2月28日までの
寄附金状況(敬称省略)

102,980円

一般寄付

- ・沖縄県農業協同組合小禄支店
- ・ナザレ幼稚園
- ・小野建沖繩(株)中部センター
- ・小野建沖繩(株)西崎センター
- ・沖縄看護専門学校
- ・クラウドライク(株)

おぎんスマート

- ・ちばりよーな〜ふあ 9件/2,900円
- ・な〜ふあゆいまーる 17件/15,800円

令和4年4月1日～令和5年2月28日

寄付金総額
10,626,512円



社会福祉法人 那覇市社会福祉協議会 広報誌

笑顔あふれる支え合いのまち なは

この広報誌は、共同募金の配分並びに皆様からの社協会員会費により作成されています。

No.184 令和5(2023)年

社協だより 4月号

満開のさくらの木に囲まれて...

金城老人憩の家「やさしいウクレレ講座」の皆さん

(那覇市総合福祉センター前遊歩道にて)



春の息吹を感じる季節、 新しい笑顔に出会うチャンスです♪

少しずつ風も暖かくなり、桜の花びらの隙間からやわらかい陽光が射す春は、少し眩しく、心弾む季節です。ウクレレを片手に笑顔でポーズを決めるウクレレ講座の皆さんは、優しいウクレレの音色を奏でながらみんなで楽しい時間を過ごしています。

各老人福祉センターのご利用は下記連絡先まで

- 那覇市末吉老人福祉センター ☎098-886-3510
- 那覇市壺川老人福祉センター ☎098-853-1139
- 那覇市小禄老人福祉センター ☎098-857-7365
- 那覇市識名老人福祉センター ☎098-854-7877
- 那覇市辻老人憩の家 ☎098-864-0580
- 那覇市金城老人憩の家 ☎098-859-0099
- 那覇市安謝老人憩の家 ☎098-862-4341

もくじ

- 満開のさくらの木に囲まれて…………… 1
- 那覇市社協をご紹介…………… 2・3
- 識名地域福祉まつり・かりゆしうく小児児童館まつり… 4
- 令和5年度募集…………… 5
- 学校ボランティア活動に対する表彰と助成のお知らせ…………… 6
- 活動アラカルト…………… 6
- ボランティア Box… 8
- 子どもの居場所寄贈報告… 7
- フードドライブ募集、他相談窓口…………… 8



社協だより

No.184
令和5(2023)年
4月号



社会福祉法人
那覇市社会福祉協議会

発行/〒901-0155 那覇市金城3-5-4 TEL.098-857-7766 FAX.098-857-6052
E-mail: info@nahasyakyo.org URL: http://www.nahasyakyo.org

那覇市社協をご紹介します

社会福祉協議会は社会福祉法に基づき、地域福祉の推進を図ることを目的に、国・各都道府県・各市区町村に1カ所ずつ設置されています。市内の関係団体等の参加・協力のもと、地域の皆さまが、住み慣れた地域で安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現をめざして、さまざまな活動を実施しています！

那覇市社会福祉協議会 (通称：那覇市社協)

スローガン

市民の笑顔あふれる支え合いのまち なは
～頼られる社協を目指して～

地域の皆様や各関係団体と連携し、身近な地域課題を捉え、公的な制度の隙間を埋める活動等を進めています。これからも、地域福祉を推進していきます！



財源はどうなっているの？様々なカタチでご協力いただいています！

事業収入（介護保険事業等による収益など）や、公的財源（助成金・補助金）、また社協の民間性を活かした事業展開を図るために、各種事業受託に伴う受託金や助成金などがあります。その他、以下のような様々なカタチで、個人、企業、団体等からご協力をいただきながら運営を行っております。

社協会費と寄附

社会福祉協議会は、福祉のまちづくりを進めるため市民の皆様へ趣旨にご賛同いただいた上で“まちづくりのサポーター”である「社協会員」になっていただき、その財源を各種福祉事業等で活用しています。ご協力よろしくお願いたします。

戸別会員	自治会加入世帯	1世帯当たり 年額	300 円
個人会員	賛同する個人、民生委員児童委員等	1口当たり 年額	1,000 円
団体会員	福祉関係機関、福祉団体等	1口当たり 年額	3,000 円
特別会員	企業、医療機関等	1口当たり 年額	10,000 円

※尚、本会では社協会員会費規程を変更し、下記内容で令和5年4月1日より施行します。
※社協会員のお申込みは、那覇市社協事務局の窓口または銀行振込等にて、年間を通じて受付しております。
※社協会費は年額、年度更新です。

寄附 一般寄附・香典返し

※金銭のご寄附は、税法上（所得税・住民税）の控除を受けることができます。
※寄附のお申込みは、那覇市社協へお問い合わせください。窓口申請または銀行振込等にて、年間を通して受付しております。

募金活動 共同募金は、たすけあいの精神に基づいて私たち自らの手で、地域の福祉活動に必要な資金を集める運動であり、社会福祉法に定められた民間福祉事業のための唯一の募金活動です。

共同募金（赤い羽根・歳末助け合い）

*年間を通して共同募金の受け入れを行っております。皆様から頂いた募金は自治会や公民館の活動、子供からお年寄りや障がい者の支援といった活動に使われます。
赤い羽根共同募金運動は10月1日から3月31日までの6か月間です。12月1日から1か月間は歳末たすけあい運動も同時に行われます。



おきぎん Smart 募金

お手持ちのスマホから、おきぎん Smart アプリを使い「ちばりよーな～ふぁ募金」と「な～ふぁゆいまー募金」へ、1回100円から手軽にご寄附いただけます。
「ちばりよーな～ふぁ募金」はこども食堂や生活困窮世帯への食糧や物資提供をすることで生命に関わる緊急的な援助などの施策に活用されます。
「な～ふぁゆいまー募金」は高齢者や障がい者の見守り活動や地域の困りごとを解決するための施策に活用されます。

食料寄贈

生活に困窮している世帯へ緊急的に食べ物等を提供しています。長期間保存できる食品やお米、日用品など提供のご協力をお願い致します。



イオン幸せの黄色いレシート

毎月11日（イオン・デー）にお買い物後、受け取った黄色いレシートを那覇市社協のボックスを選んで投函すると、レシートの合計額の1%が当会に寄附されます。

地域のボランティア募集！

那覇市社協では、様々な地域福祉活動を推進するために、ボランティアを募集しています。例えば、地域で見守り活動に協力したい！など。“できるときに、できる範囲で”が大切です。あなたもボランティアを経験してみませんか？

ボランティア登録

個人登録・団体登録は、社協窓口にお越しいただくほか、インターネットからも受け付けています。



社協会員ご紹介

株式会社 沖縄第一興商 様



ときなり 安次嶺 勲成様

こんにちは、(株)沖縄第一興商の安次嶺と申します。弊社はカラオケ(DAM)の提案・カラオケボックス(ビッグエコー)の運営・コインパーキング(ザ・パーク)事業等を展開しております。近年では、うたうことが健康に良い影響をもたらすという実証結果から、高齢者の介護予防や健康づくりに着目してカラオケ機器(DAM)のメーカーという強みを活かし、専用機器であるDKエルダーシステムの開発をきっかけに自治体や高齢者施設で介護予防に係る活動を展開しております。

ここ那覇市においても地域福祉の拠点である社協の賛助会員として、コロナ禍以前から社協主催のカラオケ大会のサポートや、那覇市金城老人憩の家での介護予防講座【頭と体の健康体操】※2023年度も開催等に関わりがあり、とても良い関係を築かせて頂いております。

日本は超高齢社会に突入り今後も高齢化率が上がっていく中で、地域の方々が高齢・健康・健全でいられる為にも社協には大きな役割があると考えております。それはもちろん社協のみでなく我々企業も地域社会の一員として地域に向き合わなければなりません。弊社が掲げる「うたと音楽のチカラ」のもと、【高齢者の介護予防】・【地域住民の健康づくり】・【地域住民のコミュニティづくり】に貢献する為にも今後も繋がりを深めながらよりよい街づくりに寄与してまいります。



介護予防講座の様子
(金城老人憩の家)



自主財源確保に向けた新たな取り組み“募金百貨店プロジェクト”

募金百貨店プロジェクト

寄付付き商品を販売・購入すると売り上げの一部が、赤い羽根共同募金に寄付されます。那覇市では、銘苅にあるメディカルハーブカフェさんで実施中♪特定のランチを1つ注文するごとに20円が本会へ寄付されます。協力店も随時募集中です！

企業・地域住民・共同募金の3者によるWIN×WIN×WINの関係を作ります！

募金百貨店プロジェクトへ参加して下さる企業・団体の皆様を募集しています。詳しくは企画総務課へお問い合わせください。

社協募金箱設置

寄付付き自販機設置(社協支援・子どもの居場所支援) 募金百貨店プロジェクト協力店

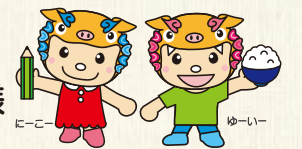
店舗等に、募金箱や自動販売機を設置したり、募金百貨店プロジェクトの協力店になりませんか！

広報誌「なは社協だより」への広告掲載

※本会の会員のみとなります。まずはお問い合わせください

食材提供で子ども支援！

株式会社 リウエン商事 様



●会社概要

沖縄県内でケンタッキーフライドチキン 12店舗とドールコーヒーショップ 7店舗をフランチャイズ経営をしている会社です。今年で「創立51周年」を迎え、経済・社会・環境の持続的な発展が求められる企業として、「売り手よし」「買い手よし」「メンバーよし」「世間よし」「協業者よし」「本部よし」の六方よしの経営に対応できるよう、一人一人が経営者の発想と自覚と責任をもてる組織づくりを目指しています。

●社協との連携

那覇市社協とは主に、ケンタッキーフライドチキンが全国で取り組んでいる「こども食堂へのチキンの食材提供」で連携。フードロス対策も兼ねたもので、まだまだ食べられるが閉店時間となり販売できなかったチキンを食材として提供するプロジェクトで、2021年7月に始まりました。那覇市、浦添市、糸満市の店舗から、近隣地域のこども食堂や子どもの居場所に提供し、活動を応援しています。

●取り組みの思い

店舗では閉店後に発生するフードロスを廃棄せず、食材を提供できることを大変うれしく思っています。オリジナルチキンが様々な料理へアレンジされ、子どもたちが、おいしそうに食べている姿を見ることを微笑ましく感じます。

これからも、温もりある居場所と地域の絆を大事しながらKFCのモットーである「おいしさであわせを！」実現できるよう継続したいと考えていますので、よろしくお願いたします。



参加企業

社会貢献、販売促進
寄付金は損金に算入

寄付付き商品サービス

商品購入



地域住民

通常の消費活動で
新たな負担をすることなく地域に貢献

共同募金

寄付付き商品により
募金額の増額

企画サポート

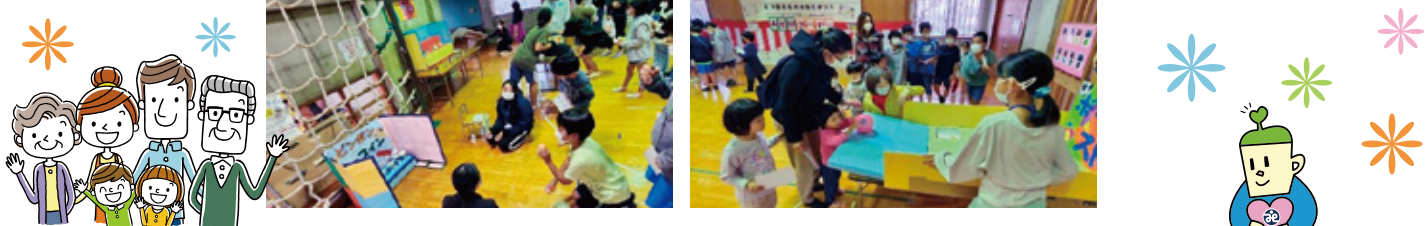
地域活動へ助成

第16回 識名地域福祉まつり 開催!

長らくコロナ禍で自粛活動を余儀なくされる中、規模を縮小して「第16回識名地域福祉まつり」を2月3日(金)・4日(土)の二日間にわたり3年振りに開催することができました。

「明るく、元気で希望に満ちた日々を過ごしたい」と、利用者の皆さまの強い要望を受け今回の開催となりました。

開会式では90歳から100歳までの高齢者12名が元気にご参加され、まつり実行委員長波平元維より表彰状と記念品が贈られました。引き続き利用者の皆様の舞台発表・作品展示が披露され、最後のカチャーシーでは会場一杯の笑顔と拍手が沸き上がり、大変な盛り上がりとなりました。識名児童館でも親子や子ども達がゲームやレクリエーションを楽しみ活気に溢れ、子ども達の笑顔に包まれた歓声が会場内に響き渡り、二日間のまつりは盛會に終了しました。(担当:山城)



かりゆしうるく・小禄児童館まつり

2月25日に「令和5年 かりゆしうるく・小禄児童館まつり」を小禄老人福祉センター(愛称:かりゆしうるく)と小禄児童館で開催しました。新型コロナウイルスの影響で3年ぶりとなった今回のお祭りは規模が縮小となりましたが無事開催でき、センター・児童館ともに笑顔と活気が戻ってきました。

老人福祉センターで行われた舞台発表では活動中の講座・同好会の皆さんによる21演目に加え、児童館の空手体験教室の子どもたちの空手演武もあり、214名の参加で大いに盛り上がりしました。

児童館ではゲームコーナーや駄菓子屋さん、制作コーナーの他、小禄まちづくり協議会(おろっくるん)とタイアップした防災展示、消火器体験コーナーも設けられ終始賑わいをみせ389名の参加がありました。来年は従来通りの「うるく地域ふれあい祭り」を開催しさらに笑顔と活気が溢れることを願っています。

(担当:青木)



ボランティアセンターからのお知らせ

令和5年度募集

学校ボランティア活動に対する①表彰と②助成のお知らせ



那覇市ボランティア・市民活動センターでは、①那覇市内の各種学校の在校生を対象に、在学中のボランティア活動に積極的に取り組んだ皆さまを表彰する「ボランティア実践者表彰及び団体表彰」と、②ボランティア活動や福祉教育を対象とした助成事業「ボランティア体験・福祉教育プログラム助成」の募集を4月から開始しております。

応募要件や受付期間など、詳しくは那覇市社協のホームページか、那覇市ボランティア・市民活動センター098-857-7766までお問合せください。(担当:上原かおり)



ボランティア活動に安心をプラス♪

～令和5年度ボランティア保険プラン～

ボランティア活動保険…従来のプランに「特定感染症重点プラン」を加えて、3つのプランとします。

※新規加入の場合、従来のプランでは補償開始日から10日以内に発病した特定感染症に対しては補償の対象になりませんが、特定感染症重点プランでは補償開始日から補償の対象となります。

*1 4月1日付で前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

ケガの補償	基本プラン	天災・地震補償プラン	【新設】特定感染症重点プラン	
			補償開始日から10日以内は補償対象外(*)	初日から補償
死亡保険金		1,040万円		
後遺障害保険金		1,040万円(限度額)		
入院保険金日額		6,500円		
手術保険金	ケガの補償	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
通院保険金日額		4,000円		
特定感染症		補償開始日から10日以内は補償対象外(*)		初日から補償
地震・噴火・津波による死傷	×	○		○
賠償の補償	賠償責任保険金(対人・対物共通)		5億円(限度額)	
年間保険料	350円	500円	550円	

- ボランティア行事用保険
- 福祉サービス総合補償
- 送迎サービス補償

▶ 保険料・保険金額・補償内容ともに改定はありません。



地域見守り隊結成!! 認証56号「県営松川団地自治会」



那覇市社協では、住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを進めるため平成26年度より自治会・通り会・企業による地域見守り活動の推進をしています。

令和5年2月12日の結成式には、自治会長・役員・班長や那覇市福祉部長・福祉政策課・真和志第三民生委員・那覇市地域包括支援センター繁多川もご参加いただきました。団地は高齢化が進んでいるため介護予防や医療との連携が大切になることをご説明し、緊急医療情報キットの説明会を2回実施しました。

今後は、関係機関と連携を深めて見守りの輪を広げ、地域見守り活動に取り組んでいきたいと思っております。皆さま、活動へのご協力よろしくお祈いします! (担当:山城)



令和4年度那覇市生活支援体制整備事業 報告会!!



去る2月3日に那覇市役所にて実施しました。那覇市では第1層生活支援コーディネーター(市全域)を本会が、第2層生活支援コーディネーター(日常生活圏域)を市内18ヶ所ある地域包括支援センターが担っています。各生活支援コーディネーターからは住民主体の『カラオケを通じた高齢者の集いの場』『社会福祉法人と連携した介護予防教室』等の取組みが紹介されました。今後も、私たち生活支援コーディネーターは”高齢者がいきいきと、支えあいのある地域の中で、安心して暮らせるまち”を目指します。(担当:神田)



安謝児童館『つながる防災プロジェクト』



つながる防災プロジェクト第2弾に参加してきました。当日は、施設利用者や地域関係者を招いて、那覇市防災危機管理課から『那覇市の防災について』、那覇市福祉政策課等からは『福祉避難所について』講話をして頂いた後に、みんなでDIG(災害図上訓練)を行いました。日本赤十字社沖縄支部職員、ボランティアの指導のもと、普段から【個人】【地域】で取り組めることは?あなたの【家】【地域】で起こりそうなことは?等を皆で意見交換した事で、普段から顔の見える関係の大切さや備蓄の備え、家具の固定などできる事から取り組むことの必要性も再認識した勉強会となりました。(担当:前川)



那覇市漁業集落からイカいただきました~!



那覇市漁業集落さまが2月2日に、ソデイカのゲソとトビイカの開きを合わせて400パックをこども食堂向けに寄贈いただきました。

那覇市漁業集落の上里光太郎代表は「食べる機会が少ない子どもいると聞いているので、こども食堂で食べてもらって、親しんでほしい」と話しました。

魚介類の寄贈は多くないため、イカを使用したメニューが増えて、こども食堂から大変喜ばれています。ありがとうございました!(担当:山城)



なは社協 相談窓口のご案内

ふれあい福祉相談室 ☎ 857-7780

生活上の心配ごと、悩みごと、どのようなことでも気軽に相談できる一般相談・司法書士相談があります。(秘密は厳守で相談は無料です)

生活福祉資金貸付事業 低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者の属する世帯に対する資金貸付

司法書士専門相談 毎月第2金曜日/午後2時~4時 予約制
弁護士専門相談 奇数月第4金曜日/午後2時~4時 予約制

ボランティア活動・行事用保険 ☎ 857-7766

ボランティア活動・行事用保険は、ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや賠償を補償します。

デイサービスあしびなー ☎ 080-1739-1355

利用者の方々が住み慣れた地域から通い、日々、生きがいのもてる暮らしを応援し、ご家族の身体的、精神的な負担を軽減します。

障がい者生活支援センター「ゆいゆい」 ☎ 891-8454

在宅で生活する障がい者が「自分らしく」暮らしていけるように支援をしています。
FAX.857-6052
●ピア(同じ仲間)サポート ●サービス利用計画の作成

地域福祉権利擁護センター ☎ 857-4525

日常生活自立支援事業 FAX.857-6052
認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者などで、自分で判断することが難しい方々の福祉サービスの利用手続きや、医療費・公共料金の支払い等の日常的な金銭管理のお手伝い、書類の預かりサービスを契約に基づいて行っています。

居宅介護支援事業 ☎ 891-8236

FAX.859-8388
安心して在宅生活が営めるように、家族、医療、介護保険サービス事業所等と連携を図ると共に、社会資源を活用しながら支援を行います。

ホームヘルプステーションわかば ☎ 859-8383

FAX.859-8388
ご自宅に介護専門職が訪問し、身体介護及び生活支援サービスを提供します。
●訪問介護 ●総合事業 ●障がい福祉サービス

広告

医療保険療養費支給申請ができます

ご自宅や介護施設まで出張施術します

琉球治療院

詳しくはwebを検索! 琉球治療院 検索

お気軽にお問い合わせください 【営業時間 9:00~18:00】 ☎ 0120-680-006

治療内容 はり、お灸、マッサージ

沖縄本島全域、および宮古島、伊良部島、石垣島、八重山諸島、久米島、伊江島で訪問治療します。